光電話で MBSPlugin から FileMaker 側に電話番号を取る方法

(通信機器)

FileMaker19.12 、Windows10 での設定しています。(ISDNターミナルアダプタのドライ バーはWindowsのみのため)

ナンバーディスプレイをお願いしておきます。光電話はそのままでは ISDN 回線で利用 出来ないため、ISDN 信号に変換する NTT の「Netcommunity VG230i」、また ISDN のターミナルアダプタ「INS メイト V30Slim」(オプションで「INSメイトV30S/Tユニッ ト」を装着する)を使用しています。接続は電話業者に依頼しました。

※Netcommumity VG230iを利用するには、ISDN のターミナルアダプタに「S/Tユニット」の増設が必要です。

接続(Netcommunity VG230iの背面)(図)



光回線の ONU(終末装置)の LAN の1つからこの装置の WAN に接続。LINE から INS メ イト V30Slim の S/T ユニットに繋ぎます。また INS メイト V30Slim の USB ポートは電 話を着信する PC (INS メイト V30Slim のセットアップををインストール)に繋ぎます。

【INS メイト V30Slim の設定の例】

INS メイト V30Slim の INS メイ V30Slim イージーウイザードを開き、(図 2)のように設定ユーティリティー >i・ナンバー設定を押します。



(図)が現れます。設定例

🚺 i・ナンバー設定								×
INSネット64の トナン	バーサービスをご利用になる場	合に設つ	記します	0				
◎ 使用しない ○ 使用する	※発信者番号通知を「通知」 にした場合、必ず各ポートの勇 ※「メッセージあり情報通知」 号を同じこしてください。	はい」、「え 経信者番 経設定した	動知する 号を入力 と場合、	」に設定し うしてくださ 発信時に	、i・ナン し、 通知する	バーを「	使用する 与信する者] F
	i・ナンバー電話番号	トナン	バー着付	設定	発信オ	(一ト番:	号指定	
		TEL1	TEL2	- 7[°]- 8-	TEL1	TEL2	7~-9-	
i・ナンバー情報1	0. 3	•		•	۰	С	œ	
i・ナンバー情報2	0	◄	◄	•	0	œ	С	
トナンバー情報3					0	С	C	
		Ring	録		ャンセル		ヘルプ	

https://www.monkeybreadsoftware.com/filemaker/ (図) にてプラグインをダウンロードして購入します。(2021.06.05 現在)



「Buy Now」で購入します。

ファイルの準備

ダウンロードファイル「MBS_Serial_UPver1.0.0.zip」を展開します。



「Register.fmp12」ファイルをよく分かる場所にコピーします。

使い方

「Register.fmp12」を開いてください。



登録されていない旨のアラートが出ます。スクリプトワークスペースで「RegisterMBS」を 開き登録するか、環境設定で登録します。



登録できれば成功しましたと出ます。

r	^
Registering the plug-in	
The plug-in is registered by calling the MBS Register Function, like this	
MBS("Register"; "Name"; "Window"; "5 seats"; 200803;111111111)	
You must register the plug-in every time FileMaker starts. You can do this easily by calling the above function in a script that is set to run when the File Opens. A Script can be set to run when a file opens on the "File Option" setup dialog.	
This file has a sample script that registers the plug-in. You have to modify it to include you own registration code. Your registration is in the email that you received when you purchased the plug-in.	
portNum	
open(icomno,idcbflags,ibaud,ibyte,iparity,istopbits,irecbuf,isenbuf)	
ir = comp1.open(4,1,2400,7,2,0,1000,1000)	
icomno COM4 iparity 2	
ibaud 9600 irecbuf 256	
ibyte 7 isenbuf 256	
DSR 0 CTS 0 DTR 0	
RTS 0 XON 0	
SerialPort Encord UTF-8	
test WritingText PRT	
TextToHeX 5052540D portNum	
ここにシリアル通信の電	
話番号	
k .	. 1

を押します。COM ポートが検索されますのでターミナルアダプタが接続されている COM 番号で「OK」してください。

~2 Y	ſ						
זעל	Registering the plug-in						
(בi	The plug-in is registered by calling the MBS Register Function, like this MBS("Register"; "Name"; "Window"; "5 seats"; 200803;1111111111)						
751							
BS_ BS_ oM	ou must register the plug-in every time FileMaker starts. You can do this easily y calling the above function in a script that is set to run when the File Opens. Script can be set to run when a file opens on the "File Option" setup dialog.						
oM Dri	This file has a sample script that registers the plug-in. You have to modify it to include you own registration code. Your registration is in the email that you received when you purchased the plug-in.						
I	20得値 ↑取得しました						
	uf,isenbuf)						
L	OK 256						
	DSR 0 CTS 0 DTR 0						
	RTS 0 XON 0						
	SerialPort Encord UTF-8						
	test WritingText PRT						
1	TextToHeX 5052540D portNum						
1	0.50						
C WIN							

電話がかかると上記のようになります。